

令和2年度 第2回富山市障害者自立支援協議会（全体会） 会議録

日 時：令和2年12月24日（木） 14：00～14：50

場 所：富山市障害者福祉プラザ 多目的ホール

出席者：野 尻 昭 一 委員、宮 田 徹 委員、吉 本 博 昭 委員、
石 田 陽 一 委員、大 島 精 三 委員、松 原 直 美 委員
大 西 貞 夫 委員、中 田 隆 志 委員、長 井 久 恵 委員
山 村 俊 博 委員、中 井 義 則 委員、沼 田 佳 奈 子 委員
野 口 雅 司 委員、井 波 博 典 委員、土 居 恵 利 子 委員、
澤 田 和 秀 委員、

欠席者：吉 山 泉 委員、富 田 光 國 委員、藤 崎 キヨミ 委員
阪 本 良 子 委員

事務局：酒井 福祉保健部長、岸 福祉保健部次長、高島 福祉保健部次長、
沼崎 障害福祉課長、春木障害福祉課主幹、桑名 障害福祉課長代理
大浦 障害福祉課副主幹（企画係長）、大田 保健所保健予防課保健係長
佐藤 障害福祉課副主幹（自立支援係長）、伊東 障害福祉課副主幹（医療係長）、
庄司 障害福祉係長

市委託相談支援事業所：

自立生活支援センター富山、富山市恵光学園、セーナー苑 We ネット、
ゆりの木の里相談支援事業所、フィールドラベンダー、
富山市障害者福祉センター基幹相談支援室

議 題：

- 1 富山市障害者計画、障害福祉・障害児福祉計画（案）の策定について
- 2 その他

（会議資料）

- 1 富山市障害者自立支援協議会委員名簿
- 2 座席表
- 3 関係資料

議事概要：

- 1 開会
- 2 議事

(事務局)

定刻となりましたので、ただ今から、令和2年度第2回富山市障害者自立支援協議会を開会いたします。

まず、配布資料の確認をお願いします。

本日配布の資料として、1 会議次第、2 出席者名簿、3 座席表、4 議事関係資料です。事前に送付させていただいた資料をお持ちでない方や本日配布した資料に不備があった方はお知らせください。

本日ご出席いただいている委員の皆様の紹介に つきましては、名簿をもって変えさせていただきます。本日は、吉山委員、藤崎委員、富田委員、阪本委員 が都合により欠席されております。

それでは議事に移ります。

議事の進行は、設置要綱の規定によりまして、会長が議長となりますので、恐れ入りますが、野尻会長、よろしく願いいたします。

(会 長)

それでは議題に入らせていただきます。

今年度第2回目の富山市障害者自立支援協議会でございます。今回の会議は、富山市障害者計画、富山市障害福祉・障害児福祉計画（案）の策定について、その他について事務局から説明し、協議する場としたいと思います。

それでは、議題1から事務局より説明してください。

(事務局)

富山市障害者計画、障害福祉・障害児福祉計画（案）の策定について説明

(会 長)

ただいま議題1について説明がありましたが、委員の皆様からのご質問、ご意見はございますか。

(委 員)

障害者に対する施策ということに関しては最近、色々と充実してきていますが、こう言うことが一般の社会に対してどう説明して、地域で受け入れられるかという観点の施策を併せて行っていただければ、より地域で障害者が暮らしやすくなると思いますがいかがでしょうか。

(事務局)

元々の理念が地域共生ということで、障害のある・なしに関わらず、高齢者からお子さん、生活困窮者の方々が地域の中で当たり前暮らししていくことが地域共生社会の理念でございます。特に障害福祉の分野で言いますと世間の方に障害というものを理解してもらいながら普通に暮らしていける社会を目指していきたいと考えていまして、富山市にお

いても平成30年度より地域共生社会のモデル事業というものをやらせていただいております、その中では目の見えない事、耳が聞こえないことに対する啓発事業を団体さんのご協力により進めています。それから医療的ケア児に対する事業を行っています。あと、障害福祉ではありませんが、地域の自治会の方のご協力を得ながら市内10カ所でモデル地域というものを定めて地域共生社会の推進の進め方というものをグループ討論など行い、普及を図っています。今回のプランの中では具体的に記載はされていませんが、今後の国の補助事業の関係、市の予算の関係もあるので個別でやるという細かな事業のことはプランの中に盛り込むことはできませんが、それぞれの関連の事業の中において予算を死守しながら地域共生社会の推進していこうと思っています。

(事務局)

補足ですが、地域共生社会を目指してという理念は富山市に限ったことではありませんが、昨年富山市地域福祉計画というものを策定しておりまして、その中で障害者、高齢者、などすべてを網羅した地域共生社会の推進を図る計画となっています。

(会長)

他に何かご質問、ご意見はございますか。

(委員)

質問ではありませんが、施設を運営している者から目標として、短期入所、ショートステイが使いやすいような、在宅の方が気軽に電話だけでも予約ができ、利用できるようにしたいと考えています。日頃より在宅支援の方をどうするかがキーワードだと思っていますので、そこは富山市と連携を組みながらやっていこうかなと思っています。

(事務局)

ご意見、ありがとうございます。施設を運営されている方からのアドバイスをいただきました。確かに在宅支援についてもこのプランの中でも進められていることですし、市のニーズも高まっていますし、しっかり推進してまいりたいと思います。

(会長)

その他、いかかでしょうか？

ないようでしたら議題2のその他ですが、参考資料についてお願いします。

富山県と障害者施設家計団体との応援職員派遣に関する協定の締結式について

※井波委員より説明・資料提供有

(会長)

そのほか、事務局はいかかでしょうか。

(事務局)

今回ご審議して頂きました各計画についてですが、今後のスケジュールとしましては、1月に市のホームページ上でパブリック・コメントを行い、意見を集約した後、次回の自立支援協議会でご報告し、最終決定したいと考えています。協議会については、来年2月16日(火)14:00で障害者福祉プラザを予定していますので案内についてはまた書面にて送付させていただきますのでよろしくお願いいたします。以上です。

(会長)

それでは以上で本日の議題はこれで終了とさせていただきます。どうもありがとうございました。

(事務局)

野尻会長、ありがとうございました。

本日はお忙しい中、各委員におかれましてはご出席をいただき、ありがとうございました。これを持ちまして、本日の協議会を閉会させていただきます。